



 New Solution Series

NSK6500

User's Manual

Manuel de l'utilisateur

Anwenderhandbuch

Manuale per l'operatore

Manual del usuario

取扱説明書

Antecでは、連続的に製品を精緻化して改良し、最高品質を確保しています。したがって、新しいケースはこのマニュアルの説明と若干異なる場合があります。これは単なる改良ですので、問題とはなりません。発行日の時点において、本マニュアル内のすべての機能、説明、および図は正確です。

免責条項

このマニュアルはAntecのコンピュータケース用手引書としての使用を目的としています。マザーボードと周辺機器の取り付けに関するより包括的な説明については、コンポーネントおよびドライブに同梱されているユーザーマニュアルを参照してください。

新しいSolutionシリーズユーザーマニュアル

NSK 6500 - 静音スーパーミッドタワーケース

このケースはIntelのTAC (Thermally Advantaged Chassis)設計ガイド要件を満たすように設計されています。

電源

NSK 6500には、430ワットユニバーサル入力、ATX12Vバージョン2.01仕様以上に準拠したアクティブPFC 80mm冷却ファン搭載の電源1台が内蔵されています。電源に組み込まれたデュアル12V出力レールは、より安全で信頼できる出力をシステムのコンポーネントに供給し、高いエネルギー効率による最大25%の電力消費低減により、電気料金の節約を実現します。また、各種インダストリアルグレード保護回路である 過電力保護(OPP)、過電圧保護(OVP)、不足電圧保護(UVP)、および短絡保護(SCP)を装備しました。

この電源には、メイン電源スイッチが搭載されています。初めてコンピュータを起動する前に、必ずスイッチをオン (I) の位置にしてください。電源にソフトオン/オフ機能が備わっているため、通常はスイッチをオフ (O) 位置に切り替える必要はありません。ソフトオン/オフ機能により、コンピュータケースのソフトスイッチを使って、コンピュータのオンとオフを切り替えることができます。コンピュータがクラッシュした場合やソフトスイッチを使ってシャットダウンできない場合は、メインパワーをオフ (O) 位置に切り替えて、障害を消去し、再起動することができます。

この電源には、欧州規格規制コードEN61000-3-2に従って力率改善回路(PFC)が搭載されています。入力電力波形の変更により、PFCは電源の力率を改善します。これにより、エネルギー効率の増加、ヒートロス低減、配電および電力消費機器の寿命の延長、出力電圧の安定性の向上が実現されます。高効率設計と80mmの静音ファンに加えて、この電源はよりクリーンで静かな動作環境を提供します。

セットアップ

1. 平らで安定した面に、ケースを垂直に置きます。電源ファンがケースの後ろ側で自分に正対するように置きます。
2. ネジを右サイドパネルから取り外します。
3. サイドパネル上に2個のラッチがあります。ラッチをケース前方へスライドさせ、パネルを開きます。
4. ケースの内側に、電源、マーク入りコネクタ(USB、PWRなど)が付いた配線、および取り付け済みのI/Oパネルと電源コードがあります。

マザーボードの取り付け

このマニュアルはCPU、RAM、および拡張カードの取り付けについては対象としていません。特定の取り付け指示およびトラブルシューティングについては、マザーボードのマニュアルを参照してください。

1. 開いている側を上に向けてケースを置きます。ドライブケージと電源が確認できます。
2. お手元のI/Oパネルが、正しくマザーボードに対応することを確認してください。ケースと一緒に提供されるパネルがマザーボードに対応していない場合、正しいI/Oパネルについてマザーボードメーカーにお問い合わせください。
3. マザーボードとスタンドオフの穴を合わせて、どの穴が合うのかを覚えておきます。すべてのマザーボードが、設置された穴のすべてを使用するわけではありません。これは正常で、機能への影響はありません。マザーボードを持ち上げて取り外します。
4. 真鍮のスタンドオフを、マザーボードに合うネジ穴にねじ込みます。スタンドオフを締めすぎないでください。一部のスタンドオフは、便宜上、事前に取り付けられています。
5. マザーボードを真鍮のスタンドオフ上に置きます。
6. 付属のプラスネジを使って、マザーボードをスタンドオフに留めます。これでマザーボードの取り付けが完了しました。

電源とLEDの接続

電源はATX12Vバージョン2.01基準に準拠します。マザーボードに20ピン電源コネクタがある場合、24ピン電源コネクタ上の4ピンアタッチメントを外します(写真1と2を参照)。電源をいずれかのデバイスに接続する前に、マザーボードやその他の周辺機器に対応するユーザーマニュアルを参照してください。

1. 必要に応じて、24ピンメインパワーコネクタおよび4ピンまたは8ピンコネクタをマザーボードに接続します。マザーボードが20ピンコネクタを使用する場合、24ピンパワーコネクタ上の4ピンアタッチメントを外します(写真1と2を参照)。

写真1

写真2

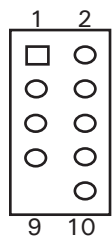
24ピンマザーボード 20ピンマザーボード
2. リセットスイッチ(RESET SWのラベル付き)を、マザーボードのRSTコネクタに接続します。ラベルが常にケース前面を向く状態にします。
3. 電源LEDコネクタ(POWER LEDのラベル付き)は、リセットコネクタの後方に配置されています。
4. 電源スイッチ(POWER SWのラベル付き)を、マザーボード上のPWRコネクタに接続します。
5. ハードドライブLED(H. D. D. LEDのラベル付き)をIDEコネクタに接続します。

USBポートの接続

フロントUSBポートに取り付けられているケーブル上には、10ピンコネクタが1つあります。これは誤挿入防止キー付きのIntel標準コネクタで、正規のIntel標準マザーボードヘッダーでは誤って逆向きに接続することがないようにになっています。ヘッダーピンなし部分の上にブロックされたピンがはまるように、10ピンコネクタをマザーボードヘッダーに接続します。

注記: USBヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確認してください。このIntel基準に一致しない場合、Antecカスタマサービス（800）22ANTEC（北米）または +31（0）10 462-2060（欧州）に電話して、USBアダプタを購入してください。このアダプタにより、フロントUSBをピン毎でマザーボードに接続できます。

マザーボードピンレイアウト



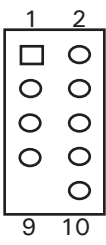
ピン	信号名	ピン	信号名
1	USB電源1	2	USB電源2
3	負の信号1	4	負の信号2
5	正の信号1	6	正の信号2
7	接地1	8	接地2
9	キー(接続なし)	10	空のピン

IEEE 1394 (FireWire®, i.Link®) ポートの接続

フロントIEEE 1394接続に取り付けられているケーブル上に、10ピンコネクタが1つあります。これは誤挿入防止キー付きのIntel標準コネクタで、正規のIntel標準マザーボードヘッダーでは誤って逆向きに接続することがないようにになっています。ヘッダーピンなし部分の上にブロックされたピンがはまるように、10ピンコネクタをマザーボードヘッダーに接続します。

注記: IEEE 1394ヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確認してください。フロントFireWire®ポートを、外付けタイプIEEE1394コネクタに付属するIEEE1394アドオンカードに接続する場合、Antecカスタマサービス（800）22ANTEC（北米）または +31（0）10 462-2060（欧州）に電話して、アダプタを購入してください。このアダプタにより、フロントIEEE1394ポートを外付けタイプのコネクタに接続できます。

フロントパネルIEEE1394コネクタ用ピン割り当て



ピン	信号名	ピン	信号名
1	TPA+	2	TPA-
3	接地	4	接地
5	TPB+	6	TPB-
7	+12V（ヒューズ付き）	8	+12V（ヒューズ付き）
9	キー（ピンなし）	10	接地

オーディオポートの接続

フロントパネルスピーカーおよびマイクロフォン接続から出ている、Intel標準10ピンコネクタ（コネクタ付きの個別ワイヤーを7本持つ）があります。マザーボードがIntelの標準オンボードオーディオコネクタをサポートする場合、10ピンコネクタをボードに直接差し込むことができます。Intel非標準のオーディオ接続では、マザーボードに7つの個別コネクタを差し込む必要があります。次の説明を参照してください。

マザーボードまたはサウンドカードからの内部オーディオコネクタを探します。ピンアウトの位置については、マザーボードまたはサウンドカードのマニュアルを参照してください。

1. マイクロフォン信号ピン: MICコネクタをこのピンに接続します。
2. マイクロフォン電源: MIC-BIASコネクタをこのピンに接続します。
3. 接地ピン: AUD GNDコネクタをこのピンに接続します。
4. フロント右スピーカー出力ピン: FPOUT-Rコネクタをこのピンに接続します。
5. フロント左スピーカー出力ピン: FPOUT-Lコネクタをこのピンに接続します。
6. リア右スピーカー出力ピン: RET-Rコネクタをこのピンに接続します。
7. リア左スピーカー出力ピン: RET-Lコネクタをこのピンに接続します。

3.5インチデバイスの取り付け

一番下の5.25インチドライブベイ内に、5.25インチ-3.5インチドライブベイ変換アダプタが内蔵されています。フロッピードライブまたはその他の外部3.5インチドライブ用に、この変換アダプタを使用してください。

1. 一番下の5.25インチドライブベイカバー(3.5インチドライブベイカバー付き)を、ベゼルから取り外します。
2. 取り外したカバーから、3.5インチカバーを取り外します。
3. アダプタをドライブベイに留めている2つのネジを緩め、アダプタをケース前方にスライドさせて取り出します。
4. フロッピードライブまたはその他の外部デバイスをアダプタに装着します。
5. アダプタをスライドさせてケースに戻し、固定します。
6. 電源上の小さい4ピンパワーコネクタを探し、それをデバイス上の4ピンオスコネクタに接続します。
7. ドライブベイカバーをベゼルに再び取り付けます。

ハードドライブ用の外部5.25インチドライブベイの下に、HDDケージがあります。ケージの内側には、5つのHDDベイがあります。それぞれのHDDベイには、HDDノイズを吸収するソフトシリコングロメット付きの個別ドライブトレイが内蔵されています。

1. HDDケージの2つのつまみネジを緩めます。
2. HDDケージをスライドさせてケースから取り出します。
3. トレイ両側の金属クリップを押し込み、トレイをスライドさせて取り出します。
4. 付属の特殊ネジを底面のシリコングロメットに通し、ハードドライブをドライブトレイに装着します。**注記:** ネジを締めすぎないでください。ネジを締めすぎると、ゴムグロメットによる振動とノイズの低減機能が損なわれます。
5. トレイをスライドさせてケースに戻し、固定します。
6. 必要に応じて、他のデバイスでも同じ手順を繰り返します。**注記:** オプションのフロント92mmファンをケースに取り付ける場合は、ここで装着してください。詳細については、「冷却システム」に記載された指示を参照してください。
7. HDDケージをスライドさせてケースに戻し、2つのつまみネジを締めます。
8. 電源から適切なパワーコネクタを探し、それをデバイス上のコネクタに接続します。

5.25インチデバイスの取り付け

4つの外部5.25インチドライブベイがあります(1つは5.25インチ-3.5インチ変換アダプタ付きです)。

1. ケースの左サイドパネルを取り外します。
2. ご使用になるドライブベイのプラスチックカバーを取り外します。
3. ケース前面から、ドライブをスライドさせてベイに挿入します。

4. ツールバッグに付属するネジを使って、ドライブを固定します。
注記: ドライブの固定は、ドライブベイの開いている側からのみ行います。
5. 他のデバイスも同様に取り付けます。
6. 電源からの大きな4ピンコネクタを、各デバイス上の4ピンオスコネクタに接続します。
7. ケースの左サイドパネルを再び取り付けます。

シャーシエアガイド

新しいケースには、冷却用エアをCPUに直接送り込むためのシャーシエアガイドが付属します。エアガイドは、上部ダクト、フランジ、下部ダクトの3つの部分から構成されています。最大の冷却効率を得たい場合には、下部ダクト～CPU間の距離を調整することもできます。

システムの冷却用エアフローを向上させるために、エアガイド～ケースサイドパネル間への80mm吸気ファンの取り付けも可能です。オプションのファンを取り付けるには次のようにします。

1. シャーシエアガイドをサイドパネルから取り外します。
2. ファンをサイドパネルに取り付けます(写真3参照)。
3. ファンのネジを使って、エアガイドのフランジをファンに取り付けます(写真4参照)。
4. 電源からの大きな4ピン周辺機器用コネクタを、ファン上の4ピンオスコネクタに接続します。



写真3

冷却システム

リア排気TriCool™ファン

NSK 6500には、120mm TriCool™ファンがあらかじめ1つ装備されています。

このファンには3段変速スイッチが搭載されており、静音、性能、または最大冷却のいずれかを選択できます。(下記の仕様を参照。) ファンは空気がケースから吹き出るように取り付けます。電源からの大きな4ピンコネクタを、ファン上の4ピンオスコネクタに接続します。**注記:** ファンのデフォルト設定は[低]です。最高の静音コンピュータ環境を実現するには、この速度をお勧めします。



写真4

注記: ファン起動の最小電圧は5Vです。ファンをファン制御デバイスに接続する場合、または一部のAntec電源に装備されているFan-Onlyコネクタに接続する場合は、ファン速度を[高]に設定することをお勧めします。ファン制御デバイスは、電圧を変えることでファンの速度を調節します。開始電圧は、4.5～5Vまで低くすることもできます。[中]または[低]に設定したTriCool™をファン制御デバイスに接続すると、ファンを起動できない場合があります。すでに引き下げられたファン制御デバイスからの電圧は、TriCool™回路によりさらに5V未満に抑えられます。

仕様:

サイズ: 120 x 120 x 25.4mm
定格電圧: DC 12V
作動電圧: 10.2V~13.8V

速度	入力電流	空気の流れ	静圧	音響ノイズ	入力電力
高 2000RPM	0.24A (最大)	2.24 m ³ / min (79 CFM)	2.54 mm-H2O (0.10インチ- H2O)	30 dBA	2.9 W
中 1600RPM	0.2A	1.59 m ³ / min (56 CFM)	1.53 mm-H2O (0.06インチ- H2O)	28 dBA	2.4 W
低 1200RPM	0.13A	1.1 m ³ / min (39 CFM)	0.92 mm-H2O (0.04インチ- H2O)	25 dBA	1.6 W

フロント92mmファン

このケースには、HDDケージの前面に2つのオプション92mmファンマウントが搭載されています。フロントファンは、空気がケース前面から内部に吹き込むように取り付けます。Antec TriCool™ 92mmファンを使用し、速度を[低]に設定することをお勧めします。

1. HDDケージをケースから取り外します。**注記:** ファン取り付けのためにフロントベゼルを取り外す必要はありません。
2. ツールバッグに付属する4つの特別ファン用ネジを使って、ケースの内側からファンをフロントパネルに取り付けます。
3. HDDケージを交換します。

Antec, Inc.

47900 Fremont Blvd.
Fremont, CA 94538
USA
tel: 510-770-1200
fax: 510-770-1288

Antec Europe B.V.

Sydneystraat 33
3047 BP Rotterdam
The Netherlands
tel: + 31 (0) 10 462-2060
fax: + 31 (0) 10 437-1752

Customer Support:

US & Canada

1-800-22ANTEC
customersupport@antec.com

Europe

+ 31 (0) 10 462-2060
europe.techsupport@antec.com

www.antec.com

© Copyright 2006 Antec, Inc. All rights reserved.

All trademarks are the property of their respective owners.

Reproduction in whole or in part without written permission is prohibited.

Printed in China.